

西暦 2025年06月11日作成

## 研究に関する情報公開について

下記の研究は、福岡大学人を対象とする研究倫理審査委員会から承認され、病院長の許可を得て実施するものです。  
インフォームド・コンセントを受けない場合において、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」第4章 第8.1に基づき、以下の通り情報公開いたします。

研究課題名	耳鼻咽喉科領域の真菌症に関する調査研究
研究期間	病院長の許可日 ～ 西暦 2027年03月31日
研究責任者	耳鼻咽喉・頭頸部外科 助教 西 龍郎
試料・情報の収集期間	<input type="checkbox"/> ：新たな情報を取得する場合 病院長の許可日 ～ 西暦 年 月 日 <input checked="" type="checkbox"/> ：既存試料・情報を利用する場合 ■後向き期間：西暦 2013年01月01日 ～ 西暦 2023年12月31日 <input type="checkbox"/> 前向き期間：病院長の許可日 ～ 西暦 年 月 日
研究対象者	当科で真菌症に対する検査や治療を行った症例
研究の意義と目的	<p>耳鼻咽喉科領域、耳、鼻、咽頭、喉頭、頸部にはさまざまな真菌症が発症することが報告されています。</p> <p>外耳道真菌症は頻度の高い疾患であり、簡単な処置や投薬で改善すること多いが、時として難治性に至る場合もあります。宿主側の因子としては易感染症、特に糖尿病罹患者の場合では血糖コントロールが重要となります。</p> <p>副鼻腔真菌症は真菌の感染が原因で起きる副鼻腔の炎症です。原因となる真菌や免疫の状態により、①浸潤型（炎症による組織破壊の強いもの）、②アレルギー型（破壊は見られずアレルギーによるもの）、③非浸潤型（炎症の強さは中等度のもの）、に分類できます。主な症状は、異臭のある鼻水・鼻血・頭痛・顔の痛み・嗅覚の低下・高熱・視力の低下などです。症状の程度や経過を参考に画像検査や微生物検査を行って診断します。</p> <p>口腔咽頭真菌症は主にカンジダ菌により引き起こされる口腔咽頭粘膜の炎症性疾患です。急性と慢性に分類され、急性型は偽膜性/萎縮性/紅斑性に、慢性型は肥厚性/萎縮性/紅斑性に細分されます。治療法は抗真菌薬の局所または全身療法があります。</p> <p>喉頭真菌症は、局所および全身的な易感染状態を原因として発症する日和見感染症です。喉頭に真菌症を生じることが少ないが、嚥声や呼吸困難を呈することがあります。喉頭真菌症の多くは予後が良好であるが、喉頭粘膜の腫脹や肉芽腫形成によって気道狭窄を起こし呼吸困難を生じる可能性があります。初期治療が奏功しない場合や、菌種の薬剤感受性によっては抗真菌薬の変更が必要となります。</p> <p>真菌（クリプトコッカス）が深頸部膿瘍の原因となったという報告があります。クリプトコッカスは土壌中、動物の口腔内、鳩の糞などに存在し、真菌を吸入することで肺病変を著し、免疫不全患者では真菌が血行性に脳脊髄や脳脊髄膜をはじめ全身に散布されることがあります。</p> <p>真菌症の診療を行うためには、確実な診断と適確な治療方針の決定が不可欠です。真菌症症例の当施設でのデータベースを構築し、各々の疾患の臨床像および治療成績を統計的に集積分析し、今後の治療へ反映させていく必要があります。</p>
研究の方法	カルテより下記の情報を取得します。カルテからの情報を元に、データベースを構築します。 〔取得する情報〕 ① 背景情報：現病歴、家族歴、既往歴、生活歴、年齢、性別、身長、体重、臨床所見、家族からの問診情報 ② 初診時および治療経過 5年までの口腔咽頭喉頭内視鏡検査 ③ 治療

	内容とその効果 ④ CT・MRI の画像所見 ⑤ 血液検査 ⑥ 細菌検査 ⑦ 病理診断
研究に用いる試料・情報	診療録、検査データ、画像データなど
試料・情報の提供先	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有
試料・情報の提供元	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有
情報管理責任者又は名称	耳鼻咽喉・頭頸部外科 助教 西 龍郎
研究のための試料・情報を利用する者	本学：人を対象とする研究倫理審査委員会で承認され病院長から許可された研究者
個人情報の保護	収集した情報は、匿名化（どのデータが誰のものか分からなくすること）した上で本研究に利用します。国が定めた倫理指針に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。
研究協力の任意性と撤回の自由	この研究へのご協力は、患者さんご自身の自由意思に基づくものです。この研究に参加を希望されない方（患者さん自身がすでに亡くなられている場合にはそのご家族）は下記の問い合わせ先へご連絡ください。患者さんの情報を本研究に利用しません。ただし、ご連絡を頂いた時点で、すでに研究結果が論文などで公表されていた場合には、情報を削除できないことがあります。不明な点やご心配なことがございましたら、ご遠慮なく下記の問い合わせ先までご連絡ください。この研究への情報の利用を断っても、診療上何ら支障はなく、不利益を被ることはありません。また、患者さんのご希望により、この研究に参加してくださった方々の個人情報および知的財産の保護や、この研究の独創性の確保に支障がない範囲で、この研究の計画書や研究の方法に関する資料をご覧いただくことができます。希望される方は下記の問い合わせ先までお申し出ください。
試料・情報の利用または他の研究機関への提供の停止について	患者さんまたはその代理人のご希望により、患者さんが識別される情報の利用または他の研究機関への提供を停止することができます。情報の利用または提供の停止を希望される方は下記の問い合わせ先までお申し出ください。
問い合わせ先	所属：福岡大学医学部耳鼻咽喉科 担当者名：西 龍郎 電話番号：092-801-1011 対応可能日及び時間：平日9：00から17：00まで